

エアロゾルボックス

ICボックス



軽量で経済的な組み立て式

感染症対策用エアロゾルボックスです。

 Osaki



商品情報

■素材

PET、PP

関連商品



ICグラス®I、ICグラス®II、ICグラス®III

- 眼への血液・体液暴露による飛沫感染を防ぐ、アイウェアシリーズです。
- フレーム先端に穴が開いているため、フックなどに掛けて保管できます。(IとIIは直径4mmまで、IIIは直径5mmまでのフックに対応しています。)
- リユースが可能です。

△ICグラス I およびICグラス IIには、レンズが付属していません。別売りのレンズが必要になります。



プロフェッショナルマスクIII

- バリア性が高く、手術室での使用に適した紐タイプのサージカルマスクです。
- ASTM F2100-11*レベル3に適合したバリア性に優れたフィルタを使用しており、手術室や救急科などの血液飛散が考えられる場面に最適です。
※「ASTM F2100-11」は、医療用マスクの米国標準規格です。
- 内側に柔らかい不織布を使用しているため、ソフトな肌ざわりです。
- 通気性の高い高性能フィルタを使用しているため、呼吸しやすくなっています。
- 紐タイプのため、ズレにくく顔にしっかりフィットします。



オオサキプラスチックエプロン

- 湿性生体物質(血液・体液など)、薬液などが飛散する恐れがある場合や接触感染予防時に使用する、袖付きタイプのプラスチックエプロンです。
- ポリエチレン製で水分を通さないため、バリア性に優れています。
- 中央材料室での洗浄業務にも使用できます。
- 袖口の形状がゴム袖とフィンガーフックの2種類あります。
- 身長に合わせて2サイズから選択が可能です。



オオサキ ニトリルグローブ

- 伸縮性が高くフィット感に富んだ、パウダーフリータイプのニトリル手袋です。
- 滑り止め加工を施しているため、作業性に優れています。
- ラテックスフリーのため、ラテックスアレルギーの方にも安心して使用していただけます。
- ホワイトとブルーの2色から選べるため、用途や使用部署によって使い分けることができます。



オオサキPPEホルダー ソフト

- 安全性と機能性に優れたPPE(個人防護具)専用ホルダーです。
- プラスチック板を使用しているため、経済性に優れています。
- コンパクト包装により、輸送コストと保管スペースを抑えられます。
- 取り扱い説明書に沿って簡単に組み立てが可能です。

商品規格

■ICボックス ベッド用

品番	商品名・内容量・規格	サイズ(幅×高さ×奥行(mm))	重量	梱入数	JANコード／ITFコード
57165	ICボックス ベッド用 1個入 内寸法 57cm×55cm×57cm	販売単位 678 × 43 × 600 外装 705 × 172 × 624	2.7kg 9.1kg	3個	4971032571652 —

◇商品はすべてオープン価格です。

 Osaki

オオサキメディカル株式会社

本社／名古屋市西区玉池町203番地 〒452-0812 Tel(052)501-2221
ホームページ／<http://www.osakimedical.co.jp/> E-mail／support@osakimedical.co.jp

※規格には誤差が生じる場合があります。

取扱店

1 軽量・かんたん組み立て

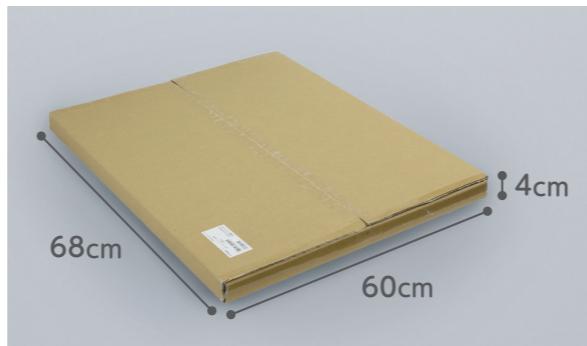
- 重量が軽い(約2kg)ため、1人で持ち運びや設置ができます。
- 1人でも短時間で簡単に組み立てができます。
- フチに手をかけられるため、持ち運びが簡単です。

ICボックスの詳しい
情報はこちら >>>
(組み立て動画あり)



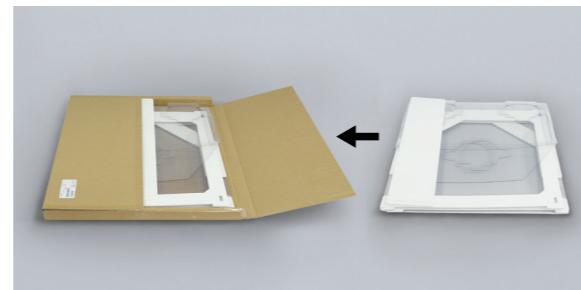
2 優れた経済性

- 使用素材等の選定により経済性に優れているため、処置が必要な多くの箇所に設置できます。
- コンパクト包装により、輸送コストと保管スペースを抑えられます。



3 使用後のケア、保管が便利

- アルコールや次亜塩素酸ナトリウムで拭くことができます。
- 使用後は、コンパクトに折りたたんで保管できます。
- コンパクトで場所を取らないため、備蓄用として保管ができます。



4 使いやすい構造

- 本体がクリアなため、患者の状態が観察できます。
- フチが白色のため、ボックスの視認性が高く、衝突などのリスクを低減します。
- 処置用穴には、人工呼吸器の蛇管などを通すくぼみがあり、処置を妨げにくくなっています。
- 処置をしていない時は、簡単に処置用穴カバーを装着することができ、感染予防ができます。また、蛇管などを通した状態でもカバーを装着できます。



5 患者に配慮した形状

- ボックス内に高さがあるため、長時間使用しても患者が圧迫感や閉塞感を感じにくくなっています。
- ボックス底面を患者の下に差し込むことで、ボックスがズレにくく倒れにくくなります。また、ベッド固定穴とベッドを紐などで固定することで、さらに安全に使用できます。

